

平成27年3月27日

地元企業と協働した社会貢献活動の開始について  
 ～公益財団法人埼玉県国際交流協会に対する「古本募金 きしゃぼん」を通じた協力～  
 （全95店舗に回収ボックスを設置）

武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）では、CSRの一環として、公益財団法人埼玉県国際交流協会（理事長 金子寿男）の「彩の国さいたま国際協力基金」に対する新たな寄附制度「古本募金 きしゃぼん」（運営：嵯峨野株式会社 代表取締役 大村肇）に協力し、全95店舗で、行員による古本の収集に取り組んでまいりますのでお知らせします。

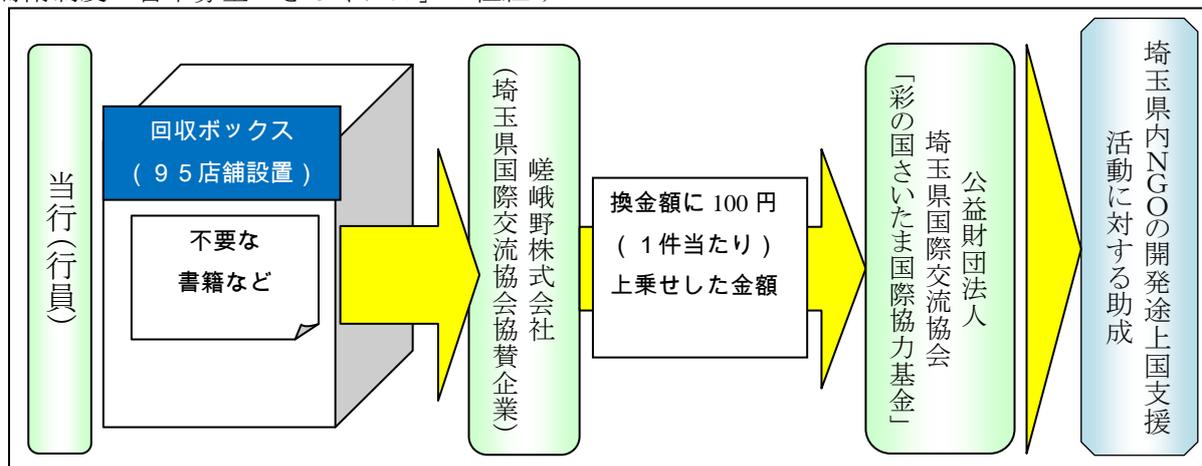
なお、寄附制度「古本募金 きしゃぼん」を通じた社会貢献活動の取組みは、金融機関で当行が初めてとなります。

寄附制度「古本募金 きしゃぼん」は、収集した古本を嵯峨野株式会社が査定換金し、その換金額が公益財団法人埼玉県国際交流協会の「彩の国さいたま国際協力基金」に寄附されるものです。そして、本基金から、開発途上国の支援活動を行う埼玉県内NGOに対し助成が実施されます。

当行は、こうした寄附制度の主旨に賛同し、全95店舗に専用の回収ボックスを設置するものです。

今後も当行では、地域に根ざす企業市民として、持続可能な社会の形成推進に貢献する取組みを積極的に行ってまいります。

<寄附制度「古本募金 きしゃぼん」の仕組み>



（公益財団法人埼玉県国際交流協会に対するその他の協力）

- ・国際貢献型自動販売機を通じた「彩の国さいたま国際協力基金」への寄附
- ・「埼玉県グローバル人材育成基金」への寄附

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
 総合企画部 松本 小池  
 TEL：048（647）2718

